

経営協議会（27－第1回）議事要旨

日 時 平成27年6月18日（木） 15時00分～17時20分
場 所 名古屋工業大学4号館会議室2
出席者 伊藤 正彦、生方 眞哉、郡 健二郎、榊 直樹、堀 龍之、水谷 良亮、
宮内 一公、森岡 仙太
鵜飼 裕之、木下 隆利、湯地 昭夫、小椋 史朗、江龍 修
議 長 鵜飼学長

議事に先立ち、議長から、前回3月19日の議事要旨について事前にご意見を伺ったところ、特に修正等がなかったため、公式ホームページで公表する旨の説明があった。

議 事

議題1 学長選考会議委員の選出について（審議）

鵜飼学長から、議題1資料に基づき、経営協議会学外委員のうちから6名の学長選考会議委員を選出することについて説明があり、審議の結果、浅野委員、伊藤委員、生方委員、榊委員、堀委員及び宮内委員が選出された。

議題2 第3期中期目標・中期計画（素案）について（審議）

鵜飼学長から、本件については、6月末日までに文部科学省に素案を提出することとなっている第3期中期目標・中期計画（平成28年度～平成33年度）について諮るものである旨の説明があった。

続いて木下理事から、議題2資料に基づき、概要について説明があり、審議の結果、原案のとおり提出することが承認された。

最後に鵜飼学長から、今後、文部科学省との調整により文言の修正が必要となる場合は、学長に一任いただくとともに、1月に予定されている本会議での原案審議の際に説明する旨の補足説明があった。

このことについて、以下のとおり質疑等があった。

（質問）数値目標は、どのように設定されたのか。

（回答）過去のデータ分析や教員とのヒアリング等を行い、本学として目標とすべき数値を挙げている。

（意見）教育及び研究において高い目標を設定しているからには、その裏付けとなる財務的な数値目標を掲げてもよいのではないか。

（回答）第3期においては、外部資金のうち、共同研究の件数を数値目標として設定している。第4期の際には、寄附金等の自己収入についても数値目標を立てることができるよう努力していきたい。

（意見）国際化を進めるために、留学生を増やしてほしい。そのためには、

帰国した留学生による口コミが行われる場を設けることなどが有効ではないか。

(回答) 留学生数は、政治情勢等の影響を受け、大きく変動するという現状があるが、第3期においてはインド・アセアン諸国からの留学生数を目標として設定している。また、海外同窓会等を活用し、留学生の獲得やインターンシップの派遣を進めていきたいと考えている。

議題3 平成26年度業務実績報告書について（審議）

鵜飼学長から、国立大学法人は、前年度の業務実績について、国立大学法人評価委員会の評価を受けることとなっており、そのための業務実績報告書を6月末までに提出しなければならない旨の説明があった。

続いて木下理事から、議題3資料に基づき、平成26年度業務実績報告書について説明があり、審議の結果、原案のとおり提出することが承認された。

議題4 平成26年度決算について（審議）

小椋理事から、議題4資料に基づき、平成26年度決算について説明があった後、松田監事から、会計監査人の監査に基づき、財務諸表が適正であると判断し、監査報告書を作成した旨の説明があった。審議の結果、原案のとおり提出することが承認された。

議題5 平成28年度概算要求について（審議）

小椋理事から、議題5資料に基づき、平成28年度概算要求について事項の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

また、鵜飼学長から、本件については、現在、文部科学省との打ち合わせを進めているところであり、その意見を参考に、本学としての概算要求を決定したいと考えているため、最終的な取扱いについては学長に一任いただきたい旨の補足説明があった。

議題6 職員退職手当規程の一部改正について（審議）

小野寺事務局次長から、議題6資料に基づき、文部科学省から年俸制適用者に係る退職手当の精算方法について通知があったことに伴い、職員退職手当規程の一部を改正する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

議題7 管理職手当支給取扱要領の一部改正について（報告）

小野寺事務局次長から、議題7資料に基づき、教育研究センターの改組に伴い、管理職手当支給取扱要領の一部を改正したことについて報告があった。

議題8 その他

(1) 経営協議会委員からの意見を活用した事例の公表について（報告）

鵜飼学長から、議題8－(1)資料に基づき、平成26年度に経営協議会委員からの意見を活用した事例の公表について報告があった。

このことについて、以下のとおり質疑等があった。

(質問) 新たな寄附受入窓口としてのクレジットカードの導入は、どの程度の効果があったのか。

(回答) 3月から導入したばかりであるため、現在は10件程度であるが、今後、若い世代を中心に利用していただけないかと考えている。また、他に効果があった方法として、同窓会の総会開催時に郵便振替用紙を配布したところ、多くの寄附をいただいている。

(2) 平成27年度入学者選抜状況について（報告）

磯部事務局次長から、議題8－(2)資料に基づき、平成27年度の本学工学部及び大学院工学研究科の入学者選抜状況等について報告があった。

このことについて、以下のとおり質疑等があった。

(意見) 後期日程で入学した学生の方が、入学後の成績が常に優秀であるという分析結果が出ている学科については、選抜方法を後期日程のみにシフトするという方法も考えられるのではないか。

(回答) 平成32年度に大学入試改革が行われるため、後期日程のあり方そのものについても検討されることになると思われる。また、文部科学省から、推薦入試やAO入試を増やす旨の指導もされているため、データ分析を活かしながら、今後の選抜方法について考えていきたい。

(意見) 発想力が入学後の成績に影響する学科については、徹底的に面接を行うなど、推薦入試やAO入試にシフトしてもよいのではないか。また、マサチューセッツ工科大学のように、年間を通じてリクルートを行うことにより、面白い人材や意欲のある人材を探し出すという方法も考えられる。

(回答) 少子化が進む中で全国から優秀な人材を獲得するためには、そのような具体的な対策を考えていかなければならない。なお、来年度から設置する創造工学教育課程については、多様性のある学生を獲得するため、全ての学生に面接を課し、事前にレポートを書かせるなど、これまでになかった選抜方法を考えている。

(意見) 名工大版の工学系アイデアコンテストのようなものを行い、AO入試の参考の一つとする方法もよいのではないか。

(回答) 数学等の学力も担保しながら、そのような方法も導入できるとよいと考えられる。

(意見) 女子学生を増やそうとするならば、大学概要の冊子にクラブ活動や実習を行っている女子学生の写真を多く掲載した方が魅力的ではないのではないか。

(回答) 今後そのように対応したい。

(3) 平成26年度就職等状況について(報告)

磯部事務局次長から、議題8-(3)資料に基づき、平成26年度の卒業生・修了者の就職等状況について報告があった。

(4) 最近の本学の取組等について(報告)

鵜飼学長から、最近の本学の取組等については、議題8-(4)資料を参照いただきたいこと、また、「平成27年度科学技術分野の文部科学大臣表彰受賞者」「Nature誌への論文掲載」について報告があった。

最後に、6月16日に開催された国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議にて配布された資料に基づき、国立大学は、機能強化を推進していく上で、経営力の強化が強く求められている旨の説明があり、今後も大学運営に関してご意見をいただきたい旨の依頼があった。

配付資料

議題1資料：学長選考会議委員の選出について

議題2-1資料：第3期中期目標・中期計画(素案)について

議題2-2資料：国立大学法人名古屋工業大学 第3期中期目標・中期計画(案)

議題3-1資料：平成26年度業務実績報告書について

議題3-2資料：平成26事業年度に係る業務の実績に関する報告書

議題4資料：名古屋工業大学 平成26年度決算について

平成26事業年度 財務諸表

監査報告書

独立監査人の監査報告書

議題5資料：平成28年度概算要求について

議題6資料：職員退職手当規程の一部改正について

議題7資料：管理職手当支給取扱要領の一部改正について

議題8-(1)資料：経営協議会委員からの意見を活用した事例の公表について

議題8-(2)資料：平成27年度入学者選抜状況について

議題8-(3)資料：平成26年度就職等状況について

議題8-(4)資料：最近の本学の取組等について

『国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議(平成27年6月16日)』

配布資料

経営協議会（27－第2回）議事要旨

日 時 平成27年9月17日（木） 15時00分～15時30分
場 所 名古屋工業大学4号館会議室2
出席者 浅野 幹雄、伊藤 正彦、生方 眞哉、郡 健二郎、榊 直樹、
堀 龍之、宮内 一公
鵜飼 裕之、木下 隆利、湯地 昭夫、小椋 史朗
議 長 鵜飼学長

議事に先立ち、議長から、前回6月18日の議事要旨について事前にご意見を伺ったところ、特に修正等がなかったため、公式ホームページで公表する旨の説明があった。

議 事

議題1 名古屋工業大学短時間勤務職員制度の新設について（審議）

鵜飼学長から、本件については、平成27年7月22日開催の教育研究評議会で承認された短時間勤務職員制度の新設について諮るものである旨の説明があった。

続いて小野寺事務局次長から、議題1資料に基づき、短時間勤務職員制度について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

議題2 平成27年度人事院勧告について（報告）

鵜飼学長から、本件については、平成27年8月6日に人事院が国家公務員の給与について勧告を行ったため、その概要について報告するものである旨の説明があった。

続いて小野寺事務局次長から、議題2資料に基づき、人事院勧告の概要について報告があった。

議題3 その他

(1) 平成28年度概算要求状況について（報告）

鵜飼学長から、例年は9月開催の経営協議会で次年度の概算要求状況について報告を行っているが、今年度については、現時点において文部科学省から具体的な数値（件数）が示されていないため、次回11月の経営協議会にて報告する旨の説明があった。

(2) 最近の本学の取組等について（報告）

鵜飼学長から、最近の本学の取組等については、議題3－(2)資料を参照いただきたい旨の説明があった。

配付資料

議題 1 資料：名古屋工業大学短時間勤務職員制度の新設について（案）

議題 2 資料：人事院勧告（平成 27 年 8 月 6 日）について

議題 3 ー（2）資料：最近の本学の取組等について

経営協議会（27-第3回）議事要旨

日 時 平成27年11月19日（木） 15時00分～16時40分
場 所 名古屋工業大学4号館会議室2
出席者 浅野 幹雄、伊藤 正彦、榊 直樹、堀 龍之、水谷 良亮
鶴飼 裕之、木下 隆利、湯地 昭夫、小椋 史朗、江龍 修、内匠 逸
議 長 鶴飼学長

議事に先立ち、議長から、前回9月17日の議事要旨について事前にご意見を伺ったところ、特に修正等がなかったため、公式ホームページで公表する旨の説明があった。

議 事

議題1 平成28年度以降の国立大学の学部における定員超過の抑制について（報告）
井門副学長から、議題1資料に基づき、文部科学省からの通知による平成28年度以降の国立大学の学部における定員超過の抑制について報告があった。

議題2 年俸制の変更について（審議）

小野寺事務局次長から、議題2資料に基づき、月給制から年俸制へ切り替えた教員に対する年俸額の支給方法の変更について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

議題3 人事院勧告への対応方針について（審議）

小野寺事務局次長から、議題3資料に基づき、前回の本会議において概要を説明した人事院勧告について、平成27年度の改定については人事院勧告に準じて実施し、平成28年度の改定については今後改めて検討するという対応方針案の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

議題4 平成27年度補正予算について（審議）

小椋理事から、議題4資料に基づき、平成27年度補正予算について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

議題5 第3期中期目標・中期計画（原案）について（審議）

鶴飼学長から、本件については、6月18日の本会議において素案を審議・承認いただき、文部科学省に提出した後、調整を経て、本日現在、原案として資料のとおりとりまとめている旨の説明があった。

続いて木下理事から、議題5-1資料に基づき、素案からの主な修正点及び今後想定される主な修正点について説明があった。

最後に鶴飼学長から、今後、文部科学省との調整により文言の修正が必要となる場合は、学長に一任いただくとともに、1月の本会議において報告する旨の補足説

明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

このことについて、以下のとおり質疑等があった。

(質問)「安全・安心な教育研究環境」という文言があるが、「安心」を含めると意味が曖昧になってしまうのではないか。

(回答) ご意見を踏まえ、検討したい。

議題6 平成26年度業務実績の評価結果について(報告)

鵜飼学長から、国立大学法人評価委員会による平成26年度業務実績の評価について、6月18日の本会議において業務実績報告書を審議・承認いただき、6月末に同委員会へ提出した後、11月6日に評価結果が確定・公表された旨の報告があった。

続いて木下理事から、議題6資料に基づき、本学は全ての項目において「4:順調に進んでいる」との評価結果を受けたことなどについて報告があった。

議題7 平成26年事業年度財務諸表の承認について(報告)

小椋理事から、議題7資料に基づき、平成26年事業年度財務諸表の承認について、報告があった。

続いて廣岡財務課長から、財務レポート2014に基づき、報告があった。

このことについて、以下のとおり質疑等があった。

(質問) 財務レポートの教育経費に関する分析については、教育経費に教員の人件費が含まれていないことなどから、学生1人当たりの教育に係る経費が少なすぎるという印象を与えかねないため、示し方に留意したほうがよいのではないか。

(回答) ご意見を踏まえ、検討したい。

議題8 産学官連携に関する最近の活動状況について(報告)

江龍副学長から、議題8資料に基づき、産学官連携に関する最近の活動状況について報告があった。

議題9 第1回ホームカミングデーの開催について(報告)

鵜飼学長から、本件については、本会議の委員の方へは10月初旬に招待状をお送りしているところであるが、あらためて報告する旨の説明があった。

続いて内匠副学長から、議題9資料に基づき、詳細について報告があった。

議題10 その他

(1) 最近の本学の取組等について(報告)

鵜飼学長から、最近の本学の取組等については、議題10-(1)資料を参照いただきたい旨の説明があった。

配付資料

議題1 資料：平成28年度以降の国立大学の学部における定員超過の抑制について

議題2 資料：年俸制の変更について

議題3 資料：人事院勧告への対応方針について

議題4 資料：平成27年度名古屋工業大学補正予算（案）について

議題5-1 資料：第3期中期目標・中期計画（原案）について

議題5-2 資料：国立大学法人名古屋工業大学の中期目標・中期計画（素案）

議題6 資料：平成26年度業務実績の評価結果

議題7 資料：平成26年事業年度財務諸表の承認について（報告）

財務レポート2014

議題8 資料：最近の産学連携活動について（報告）

議題9 資料：名古屋工業大学第1回ホームカミングデーパンフレット

議題10-（1）資料：最近の本学の取組等について

経営協議会（27-第4回）議事要旨

日 時 平成28年1月21日（木） 15時00分～15時40分
場 所 名古屋工業大学4号館会議室2
出席者 浅野 幹雄、伊藤 正彦、生方 眞哉、郡 健二郎、榊 直樹、堀 龍之、
水谷 良亮、森岡 仙太
鶴飼 裕之、木下 隆利、湯地 昭夫、小椋 史朗、内匠 逸
議 長 鶴飼学長

議事に先立ち、議長から、前回11月19日の議事要旨について事前にご意見を伺ったところ、特に修正等がなかったため、公式ホームページで公表する旨の説明があった。

議 事

議題1 狭間住宅隣売地の購入について（審議）

小椋理事から、議題1資料に基づき、狭間住宅隣売地の購入について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

議題2 平成28年度運営費交付金予定額について（報告）

小椋理事から、議題2資料に基づき、平成28年度運営費交付金予定額について報告があった。

議題3 第3期中期目標・中期計画（原案）について（報告）

鶴飼学長から、第3期中期目標・中期計画（原案）については、前回の本会議において審議・承認いただき、その後の修正があった場合は学長に一任いただくとともに本会議に報告することとしており、その後、平成28年度概算要求に関して文部科学省から予算内示があったことに伴い、関連計画の追記等を行い、1月15日に文部科学省へ提出した旨の報告があった。

続いて木下理事から、議題3-1資料に基づき、前回の本会議からの変更点について報告があった。

議題4 その他

(1) 人事院勧告への対応について（報告）

鶴飼学長から、前回の本会議で審議・承認いただいた平成27年度の人事院勧告への対応方針に基づく国立大学法人名古屋工業大学職員給与規程等の改正案の審議について、1月20日（前日）の参議院本会議で国家公務員の「一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案」が可決・成立したことから、後日、メール会議を開催し、審議いただきたい旨の依頼があった。なお、平成28年度の改定に係る方針等については、3月17日開催の本会議で審議いただきたい旨、併せて依頼があった。

(2) 最近の本学の取組等について（報告）

鵜飼学長から、最近の本学の取組等については、議題4－（2）資料を参照いただきたいこと、また、「第29回中日産業技術賞 特別奨励賞」及び「女性研究者研究活動支援事業（一般型）シンポジウム」について報告があった。

配付資料

議題1資料：名古屋市昭和区狭間町公函写し

議題2資料：平成28年度運営費交付金予定額について

議題3－1資料：第3期中期目標・中期計画（原案）について

議題3－2資料：中期目標原案・中期計画案一覧表

議題4－（2）資料：最近の本学の取組等について

経営協議会（27－第5回）議事要旨

書面会議

回答期限 平成28年2月22日（月）

回答委員 浅野 幹雄、伊藤 正彦、生方 眞哉、郡 健二郎、榊 直樹、堀 龍之、
水谷 良亮、宮内 一公、森岡 仙太
鵜飼 裕之、木下 隆利、湯地 昭夫、小椋 史朗、江龍 修、内匠 逸

議 事

議題 給与関係規則等の一部改正について（書面審議）

【内容】 人事院勧告への対応方針については、11月19日の本会議（第3回）において審議・承認いただいたところであるが、1月20日の参議院本会議で国家公務員の「一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案」が可決・成立したことから、国立大学法人名古屋工業大学職員給与規程等の改正案について審議（書面審議）を行った。結果は以下のとおり。

【結果】 賛15 否0

以上から、原案のとおり承認された。

配付資料

給与関係規則等の一部改正について

経営協議会（27－第6回）議事要旨

日 時 平成28年3月17日（木） 15時00分～16時15分
場 所 名古屋工業大学4号館会議室2
出席者 伊藤 正彦、生方 眞哉、榊 直樹、堀 龍之、水谷 良亮、宮内 一公、森岡 仙太
鵜飼 裕之、木下 隆利、湯地 昭夫、小椋 史朗、江龍 修、内匠 逸
議 長 鵜飼学長

議事に先立ち、議長から、1月21日及び2月16日（書面審議）の議事要旨について事前にご意見を伺ったところ、特に修正等がなかったため、公式ホームページで公表する旨の説明があった。

議 事

議題1 第3期中期計画について（報告）

鵜飼学長から、第3期中期目標・中期計画については、1月21日開催の本会議において原案を報告した後、国際学生寮（仮称）整備に伴い目的積立金を置くため一部を修正した旨の説明があり、これを含め、議題1資料のとおり3月2日付けで文部科学大臣に中期計画の認可申請を行った旨の報告があった。

議題2 平成28年度 年度計画（案）について（審議）

木下理事から、議題2資料に基づき、平成28年度 年度計画（案）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

最後に鵜飼学長から、承認いただいた年度計画については、中期計画の正式認可後、文部科学省に届出を行う旨の説明があった。

議題3 給与関係規則等の一部改正について（審議）

小野寺事務局次長から、議題3資料に基づき、給与関係規則等について、平成28年度の改定についても人事院勧告に準じて実施したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

議題4 管理職手当支給細則の一部改正について（審議）

小野寺事務局次長から、議題4資料に基づき、来年度の改組に伴い副教育類長及び副専攻長に管理職手当を支給するために管理職手当支給細則の一部を改正する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

議題5 平成28年度 名古屋工業大学予算について（審議）

小椋理事から、議題5資料に基づき、平成28年度 名古屋工業大学予算について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

議題6 その他

(1) 平成28年度 運営費交付金の重点支援の評価結果について (報告)

鵜飼学長から、議題6－(1)資料に基づき、平成28年度 運営費交付金の重点支援の評価結果について報告があった。

(2) 平成28年度 一般入試志願状況について (報告)

井門副学長から、議題6－(2)資料に基づき、平成28年度 一般入試志願状況について報告があった。

(3) 最近の本学の取組等について (報告)

鵜飼学長から、最近の本学の取組等については、議題6－(3)資料を参照いただきたいこと、また、「テレビドラマ『下町ロケット』の福澤克雄監督による講演会」、「西尾信用金庫との『産学連携に関する基本協定書』の締結」等について報告があった。

(4) 平成28年度 国立大学法人名古屋工業大学経営協議会の開催日程 (予定) について (報告)

鵜飼学長から、平成28年度の経営協議会の開催日程については、議題6－(4)資料のとおりのおりである旨の報告があった。

配付資料

議題1資料：中期目標・中期計画一覧表

議題2－1資料：平成28年度計画(案)について

議題2－2資料：平成28年度 国立大学法人名古屋工業大学 年度計画

議題3資料：給与関係規則等の一部改正(案)について

議題4資料：国立大学法人名古屋工業大学管理職手当支給細則の一部改正について

議題5資料：平成28年度 名古屋工業大学予算(案)について

平成28年度 名古屋工業大学予算(案)

議題6－(1)資料：平成28年度における国立大学法人運営費交付金の重点支援の評価結果

議題6－(2)資料：平成28年度 一般入試志願状況について

議題6－(3)資料：最近の本学の取組等について

議題6－(4)資料：平成28年度 国立大学法人名古屋工業大学経営協議会の開催日程(予定)について